今市中心市街地まちづくり基本構想及び都市再生整備計画策定業務委託
公募型プロポーザル募集要項

1 目的

本募集要項は、「今市中心市街地まちづくり基本構想及び都市再生整備計画策定業務委託」に際し、優れた提案及び能力を有し、最も適格と判断される者を選定することを目的とする。

2 業務の概要

(1) 業務名称

今市中心市街地まちづくり基本構想及び都市再生整備計画策定業務委託

(2) 業務の目的

本市の今市中心市街地におけるまちづくり指針として、立地適正化計画等に基づいたまちづくり基本構想の策定を行う。併せて、基本構想の実現に向け、都市再生整備計画の策定を行う。

密接に関係する両計画を効率的かつ効果的に策定するため、一体的に業務委託を行うものである。

(3) 業務内容

別紙「今市中心市街地まちづくり基本構想及び都市再生整備計画策定業務仕様書(案)」(以下「仕様書」という。)のとおりとする。

(4) 履行期間

契約締結日から令和8年7月31日まで

(5) 提案限度額

23,000,000円(消費税込)

令和6年度： 0円(消費税込)を想定

令和7年度：17,000,000円(消費税込)を想定

令和8年度： 6,000,000円(消費税込)を想定

※この金額は、契約時の予定価格を示すものではなく、提案内容の規模を示すためのものであることに留意し、見積書を提出する際は提案限度額を超えてはならない。

(6) 提案内容範囲

本業務は、関連した内容を検討し、効率よく策定を行う必要があるため、本プロポーザルにより1者を選定する。提案内容は基礎調査を含む3ヵ年度の全体業務の策定提案を行うこととする。

(7) 担当部署

〒321-1292 栃木県日光市今市本町1番地

日光市建設部 都市計画課 都市整備係

電話：0288-21-5102(直通)

FAX：0288-21-5176

メールアドレス：toshi-keikaku@city.nikko.lg.jp

3 参加資格要件

プロポーザルに参加する者は、参加表明書の提出日から本契約締結日までの間において、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 日光市の建設工事入札参加資格者名簿に登載されている者であること。
- (3) 日光市の入札参加資格停止の措置を受けていない者であること。
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)の規定により更生手続き開始の申し立てがなされていないこと、または民事再生法(平成11年法律第225号)の規定により再生手続き開始の申し立てがなされていないこと。ただし、会社更生法の規定による更生計画または民事再生法の規定による再生計画について、裁判所の認可決定を受けた者を除く。
- (5) 企業単体での参加であること。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)に該当しないほか、次に掲げる者(次のいずれかに該当した者であって、その事実がなくなった後2年間を経過しない者を含む。)に該当しないこと。
 - (ア) 法第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)
 - (イ) 法人の役員若しくはその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者が暴力団員である者又は暴力団員がその経営に関与している者
 - (ウ) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団の利用等をしている者
 - (エ) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - (オ) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (カ) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者
 - (キ) 暴力団及びアからカまでに定める者の依頼を受けて企画提案に参加しようとする者
- (7) 建設コンサルタント登録規程による都市計画及び地方計画部門登録があり、過去10年間(平成26年度～令和5年度)に、地方公共団体発注の業務で元請としての「まちづくり基本構想」「都市再生整備計画」の策定(改定を含む)業務又は類似*業務の完了実績を有すること。

*「類似」とは、地方公共団体が発注する都市計画やまちづくりに関する基本計画等(立地適正化計画、中心市街地活性化計画、地区計画等)の策定又は改定業務をいう。
- (8) 配置予定技術者については、管理(主任)技術者、担当技術者及び照査技術者を配置することとし、管理(主任)技術者及び照査技術者は次のいずれかの資格を有する者とする。また、参加表明書に記載された所属の企業に常時雇用されている者とする。
 - ・技術士(総合技術監理部門:建設一都市及び地方計画)又は(建設部門:都市及び地方計画)
 - ・RCCM(都市計画及び地方計画部門に限る)なお、管理(主任)技術者、担当技術者及び照査技術者は各々兼任できないものとする。
- (9) 配置予定技術者の管理(主任)技術者は、平成26年4月1日以降に同種*又は類似の業務

において、管理（主任）技術者として業務に従事した実績（履行中を含む）を有すること。また、主たる担当技術者及び照査技術者は、平成26年4月1日以降に同種*又は類似の業務において、管理（主任）技術者又は担当技術者として従事した実績（履行中を含む）を有すること。

※いずれの業務も地方公共団体発注のものとする。

*「同種」とは、地方公共団体が発注するまちづくり基本構想策定業務、都市再生整備計画策定又は改定業務をいう。

4 実施スケジュール

実施内容	実施期間又は期日
プロポーザル公告（参加表明に係る質問受付開始）	令和6年10月8日（火）
参加表明に係る質問提出期限	令和6年10月15日（火）午後5時
参加表明に係る質問回答期限	令和6年10月21日（月）
参加表明書提出期限	令和6年10月28日（月）午後5時
参加資格審査結果通知日	令和6年10月31日（木）
※一次審査実施通知日	参加表明者が多数の場合、一次審査実施
提案書等に係る質問受付開始	令和6年11月5日（火）
※一次審査結果通知日（一次審査実施の場合）	令和6年11月8日（金）
提案書等に係る質問提出期限	令和6年11月13日（水）午後5時
提案書等に係る質問回答期限	令和6年11月15日（金）
参加辞退届提出期限	令和6年11月22日（金）午後5時
提案書等提出期限	令和6年11月22日（金）午後5時
プレゼンテーション・ヒアリングの実施	令和6年12月12日（木）
結果通知	令和6年12月17日（火）
業務委託契約締結	12月下旬予定

5 参加表明・提出書類について

（1）関係資料の交付及び閲覧期間

プロポーザルに関する募集要項・仕様書等の資料は日光市公式ウェブサイトからダウンロードしてください。（<https://www.city.nikko.lg.jp/>）

閲覧期間：令和6年10月8日（火）から令和6年10月28日（月）まで

（2）参加表明に係る質問受付期間

令和6年10月8日（火）から令和6年10月15日（火）午後5時までに必着

※質問事項を簡潔にまとめ、2の（7）のメールアドレス宛に電子メールにて送信してください（様式任意）。メール送付後は、その旨を電話にて連絡してください。

（3）参加表明に係る質問回答期限

令和6年10月21日（月）までに質問を受け付けた全事業者に全ての質問に関する回答を電

子メールで回答します。

(4) 参加表明書の提出期限、提出場所及び提出方法

提出期限：令和6年10月28日(月)午後5時までに必着

受付は、閉庁日を除く午前9時から午後5時

提出場所：2の(7)に同じ

提出方法：郵送(配達記録が残る郵便に限る。)又は持参

※郵送の場合は、事前に担当課まで連絡してください。

提出書類：

ア プロポーザル参加表明書(様式1、副本には押印不要)

イ 参加資格要件確認表(様式2)

ウ 業務実績調書(様式3)

エ 技術者の業務実績調書(様式4-1、4-2、4-3)

オ 業務実施体制(様式5)

提出部数 正本1部 副本10部 合計11部(左側2箇所をホチキス止め)

(5) 参加資格審査結果通知日(※参加資格者の決定)

通知日：令和6年10月31日(木)までに

通知方法：電子メールにより通知します。

※参加表明者が多数の場合、参加資格審査結果通知書(様式6-1)と同時に一次審査実施通知書(様式6-2)を通知します。

※一次審査を実施しない場合、参加資格審査結果通知書(様式6-1)と同時に、参加資格有の場合、プロポーザル参加指名通知書(様式8)を通知します。

(6) 一次審査実施通知日(一次審査実施の場合のみ一次審査実施通知書(様式6-2)を通知します)

通知日：令和6年10月31日(木)までに

通知方法：電子メールにより通知します。

(7) 提案書等に係る質問受付期間

令和6年11月5日(火)から令和6年11月13日(水)午後5時までに必着

※質問事項を簡潔にまとめ、2の(7)のメールアドレス宛に電子メールにて送信してください(様式任意)。メール送付後は、その旨を電話にて連絡してください。

(8) 一次審査結果通知日(一次審査実施の場合のみ結果を通知します)

通知日：令和6年11月8日(金)

通知方法：電子メールにより通知します。

※一次審査結果通知書(様式7)と同時に、参加資格有の場合、プロポーザル参加指名通知書(様式8)を通知します。

(9) 提案書等に係る質問回答期限

令和6年11月22日(金)までに、参加資格有の事業者全者に電子メールで回答します。

(10) 提案書及び見積書等提出期限、提出場所、提出方法及び記載内容等

提出期限：令和6年11月22日（金）午後5時までに必着

受付は、閉庁日を除く午前9時から午後5時

提出場所：2の（7）に同じ

提出方法：郵送（配達記録が残る郵便に限る。）又は持参

※郵送の場合は、事前に担当課まで連絡をしてください。

※一次審査実施の場合においても、提案書及び見積書等の提出期限について、スケジュール通りとしますので、ご留意ください。

提出書類：

ア 提案書表紙（様式9）

イ 見積書（任意様式）

ウ 業務実施方針・業務フロー（任意様式、A4各1枚）

エ 工程計画（任意様式、用紙サイズは問わない）

オ 特定テーマ（以下に示すテーマについての技術提案。任意様式、テーマごとにA4で2枚以内又はA3で1枚以内）

●テーマ1 まちづくり基本構想策定のポイントについて

今市中心市街地の現状と課題を踏まえつつ、市民に日光市の現状が伝わり、一方で、希望を持って受け止めてもらえるまちづくり基本構想の方向性（案）を提案してください。

●テーマ2 ウォークブルシティを目指すための取り組みについて

今市中心市街地の活性化に向けて、ウォークブルエリアを設定し、回遊性・周遊性を持たせる必要があると考えるが、どのようにウォークブルエリアを設定し、施策を検討するかスキーム（案）を提案してください。なお、課題の一つとして道の駅に一極集中している観光客の分散が挙げられるが、観光周遊のためのウォークブル施策ではなく、地域住民も滞留・周遊できるものとしたい。

●テーマ3 都市再生整備計画のポイントについて

どのような手順を踏み、効果的な整備計画を策定するか、目標設定や指標の選定等、技術的な部分について提案してください。

キ その他効果的な提案事項（作成任意。任意様式、A4で2枚以内又はA3で1枚以内）

提出部数 正本1部 副本10部 合計11部（左側2箇所をホチキス止め）

【提案書等作成上の留意事項】

- (ア) 業務実施体制において、配置予定の管理（主任）技術者、担当技術者、照査技術者を記載してください。担当技術者を複数配置する場合は、評価対象とする担当技術者を明記してください。
- (イ) 二次審査の全ての書類は、横書き（縦置き・横置き問わず）とし、文字サイズは10.5ポイント以上としてください。
- (ウ) 1部は袋綴じし「正本」とし、社名を表紙に記載した上で、本市の建設工事入札参加資格審査登録に使用した印鑑を押印してください。

- (エ)「副本」は、提案書表紙（様式9）を綴じず、印も社名も一切削除し、10部作成してください。その他に電子媒体（DVD等）1部を提出し、電子媒体には、紙媒体で提出する文書全てを含めてください。ファイル形式は、PDF形式又はMicrosoft Office形式としてください。
- (オ)提案書表紙（様式9）を除き、提案者が特定できる情報を記載しないでください。
- (カ)二次審査提出書類は、左側2箇所をホチキス止めしたうえで、必ずページ番号を表記してください。
- (キ)仕様書に記載している内容以外に、この業務の目的を達成するための有効な方法がある場合は、積極的に提案を行なってください。
- (ク)提案見積価格に加算していない有料オプションなど、別途費用を必要とするものの提案書等への記載は受け付けません。

6 審査方法について

(1) 審査委員会

今市中心市街地まちづくり基本構想及び都市再生整備計画策定業務委託公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）で審査し、最優秀提案者を選定します。

(2) 一次審査

参加表明書提出者が多数の場合には、参加表明書等提出時に提出を受けた書類について一次審査を行います。審査委員会において、参加資格要件を確認するとともに、予定技術者の資格や実績を別表1（各項目の審査基準）により審査し、得点の高い方から5者程度を選定します。

参加表明書の提出者が5者以下の場合には、一次審査は行いません。

なお、一次審査項目の評価点は、一次審査実施の有無にかかわらず、二次審査に加えます。

(3) プレゼンテーション・ヒアリングの実施

ア 実施日時 令和6年12月12日（木）

※時間及び場所については、別途通知する。

イ 所要時間40分程度（説明20分、質疑応答10分、準備後片付け10分）

ウ 留意点

- ・審査の順番は、参加表明書の提出受付が遅い者からとします。
- ・事前に提出した提案書類を用いて説明してください。
- ・管理（主任）技術者は必ず出席するものとし、管理（主任）技術者を含め3名までとします。
- ・市が準備するものは、大型モニターのみとします。パソコン等必要なものについては、提案者が準備してください。
（パソコンはモニターとの接続のため、HDMI端子で映像が出力できること）
- ・審査は非公開とします。

(4) 審査基準

提案書の各評価項目の配点及び配分は別表1（各項目の審査基準）、各評価項目の評価点の計算は別表2（各審査項目の計算方法）のとおりとします。なお、一次審査及び二次審査ごとに

算出した合計点に小数点が出た場合は切り捨てとします。

(5) 審査方法

別表1、別表2に基づき評価し、審査委員6名の総合計点が最も高かった者を最優秀提案者として特定します。総合計点が同点のときは、二次審査の得点のみで受託候補者及び次点の者を選定するものとし、これにおいてもなお、受託候補者又は次点の者を決定できないときは、くじにより決定するものとします。

また、評価点の合計が200点満点中6割に満たない者は最優秀提案者としません。

(6) 失格

次に掲げる事項に該当する者は、失格とします。

ア 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合

イ 本募集要項に示した提案書等の作成及び提出に関する条件に違反した場合

ウ 見積書の金額が2の(5)の提案上限額を超える場合

エ 評価の公平性に影響を与える行為があった場合

オ 評価に係る審査員に対して直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合

カ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合

(7) 選定結果の通知

結果通知書(様式11)選定の結果は、全ての提案者に電子メールにて通知のうえ、追って書面で送付します。なお、審査の公正・透明性を図るため選定結果(選定者及び次点)を公表します。

7 参加辞退について

参加表明書提出後、辞退する場合は、参加辞退届(様式10)を使用し、参加辞退届の提出期限(令和6年11月22日(金)午後5時までに必着)までに、担当課へ提出してください。参加辞退は自由であり、辞退しても以後における不利益な扱いはありません。郵送される場合は必ず配達記録が残る郵便とし、事前に担当課まで連絡してください。

8 契約に関する事項

(1) 見積徴収の相手方としての特定

審査委員会が選定した最優秀者を、本業務委託契約に係る随意契約の見積徴収の相手方として特定するとともに、業務の仕様内容を協議し、業務の発注が整った段階で、委託契約を締結します。なお、参加資格要件や失格条項に該当するなどの理由でこの協議が整わない場合は、次点の優秀者を見積徴収の相手方として再特定するものとします。

(2) 委託契約金額

委託契約金額は、本事業が定める本業務委託に係る予算の範囲内とします。

(3) 受託者は契約金額の100分の10の額の契約保証金を契約と同時に納付しなければなりません。ただし、日光市財務規則第83条第1項の各号に該当する場合は契約保証金を免除します。

(4) 失格による契約の解除

本業務委託の契約後に、契約者が本募集要項に定める失格条項に該当していたことが明らかになった場合には、契約を解除することがあります。

9 提出書類の取扱い

- (1) 提出書類は、本プロポーザルにおける契約相手方の候補者選定以外の目的では使用しません。ただし、公文書公開請求があった場合は、日光市情報公開条例に基づき取り扱うこととします。
- (2) 提出書類は選考を行う作業に必要な範囲において、複製を行うことがあります。
- (3) 提出書類は返却しません。
- (4) 提案書等の著作権は、提案者に帰属します。
- (5) 提案書等に含まれる著作権・特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果、生じた責任は提案者が負います。

10 その他の留意事項

- (1) 提出期限までに参加表明書を提出しない者は、提案書を提出することができないものとします。
- (2) 提案書及び見積書については、1者につき1提案に限ります。
- (3) 提案書等を提出した後、提案書及び見積書の差替、訂正、再提出をすることはできません。ただし、市から指示があった場合を除きます。
- (4) 提案書等を提出した後、市が必要と認める場合は、追加書類の提出を求める場合があります。
- (5) 提出書類の作成、提出、プレゼンテーション及びヒアリング等に要する経費は、提案者の負担とします。
- (6) 参加表明書及び提案書に虚偽の記載をした場合は、参加表明書及び提案書を無効とするとともに、虚偽の記載をした者に対して指名停止等の措置を行う場合があります。
- (7) 書類等の作成に用いる言語、通貨及び単位は、日本語、日本円、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に定める単位とします。